

わたしたちの人権 128

誰もが人間として生きていくうえで
 侵すことのできない当然の権利
 これが『人権』です

山都町内中学・高校生 人権講演会

10月19日（月）熊本県警察本部と山都町教育委員会が共催で、矢部高等学校体育館において山都町内中学・高校生人権講演会（命の大切さを学ぶ教室）を開催しました。

講演に入る前に、熊本県警察本部 犯罪被害者支援室から「性暴力被害者のためのサポートセンター ゆあさいどくまもと」と題しお話をしていただきました。

講演では、中谷さんが、平成18年8月、山口県内の高等専門学校に当時在学されていた娘（あゆみ）さんを、学校内の研究室で同級生の少年に殺害された当時の経緯やその時の思い、感情等を話していただきました。

娘さんを亡くされ失望の中にいた中谷さんを救ってくれたのは、周りの人々であり、また加害者も身近に心許せる友がいればこのような事件は起こりえなかったのではと話され、来場者に「命の大切さ」や「子を想う親の心」を切実に訴えられました。

来場した中学生・高校生は、中谷さんの講演に様々な想いを重ね、講演を聴いていました。中谷さんの講演に対し、矢部高等学校生徒会長の佐藤悠希さんから「被害者も加害者も出さない幸せな社会にしていきたい」と謝辞を述べられました。



講演の様子



謝辞の様子

「性暴力被害者のためのサポートセンター ゆあさいどくまもと」について

「あなたの望まない性的行為は、性暴力です。」

女性相談員が24時間いつでも電話やメールでの相談に対応し、必要に応じて医療機関等の関係機関への連絡や付き添い支援も行います。相談・支援は無料です。

秘密は厳守します。

どこに相談すればよいのかわからない、家族や友人の様子がおかしいなど、困った時には、まずはお電話してください。

24時間ホットライン：096-386-5555

（12月28日午後10時～1月4日午前10時を除く）

メール：support@yourside-kumamoto.jp

書道

十月看書雪替螢

乙未霜月 邦子書

和光教室書道部の田中邦子さん（入佐）作

季節のうた

馬見原酔山会

目の前の宙にびたりと赤とんぼ
 山里の脈はひしばし曼珠沙華
 野の花や秋たけなはを競ふがに

やまなみの会 「山脈」

立秋になりても猛暑続く日々
 三味稽古八朔祭の近づきぬ
 見送りていつまた会へら盆の月
 梅雨明け伸び放題の草木が庭師の技でたちまちに快
 雨上がり空に舞うのは赤とんぼ昔はもともとと居たのに
 ミニトマト朝の日差しに赤く揺れその可愛さに吾も微笑む

通潤句会

指に付く飯粒なめて鰯雲
 夕暮れを鹿の初啼き突き抜ける
 ひとすじの道はそれぞれ水引草

清和短歌会

今宵又寝ぬるを忘れ清和なる歌集詠み継ぐ夜のしじまに
 農魂を未だ忘れじホームにて栗の収穫気遣う秋日
 突然の病床最早一月余一日の時はいとも長けり

交通標語

前むいて、よそみしてると あぶないよ
 飲酒運転 やった瞬間 罪になる

山都町の人口

〔平成27年10月31日現在〕

男	7,812人（-17）
女	8,399人（-19）
計	16,211人（-36）
世帯	6,671戸（-9）

※（ ）は前月比

※最高齢は106歳〔女性1人〕

※平成27年10月の出生者数 7人

※平成27年10月の死亡者数 28人

編集後記

先日、蘇陽地区の舟の口水源と舟の口養魚場に初めて行きました。まだまだ初めて行く地域や名所があり、山都町を学んでばかりです。道中で車の中から鹿を発見し、わくわくしながら到着すると、そこはきれいな水に囲まれた所でした。360度見渡せば水が絶えず流れていました。

思わずサワガニやキセキレイ等に向けシャッターを押し続けました。他にもたくさんの山都町の誇れる地域や名所を巡って、知らない場所が無くなるよう頑張りたいと思います。（椎木）



山都町観光案内所

ギャラリー喫茶 ルポン ☎72-1054

（営）9:30～17:30 定休日：毎週水曜日、年末年始
 〒861-3513 熊本県上益城郡山都町下市158 舩田 安代

『ルナ・フローラル展』

（パンネンド・シースルグレー・セッケンネンド）

出展者：ルナ・フローラル御船教室

（代表者：久永笑子さん）

期間：平成27年11月1日（日）～11月30日（月）まで

3種類の粘土を使って作っています。

1. 小麦粉を原料とした粘土で作った重量感のある芸術的な花（パンの花）
2. ハーブの香りの石鹸粘土で作る癒しの花（ルナ・プランカ）
3. 光を美しく通す透明感のある粘土で軽やかな花（シースル・グレー）